

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成24年>>

<週報> 第39週 (平成24年 9月24日 ~ 9月30日)

発行日: 平成24年10月3日

発行: 福井県健康福祉部健康増進課

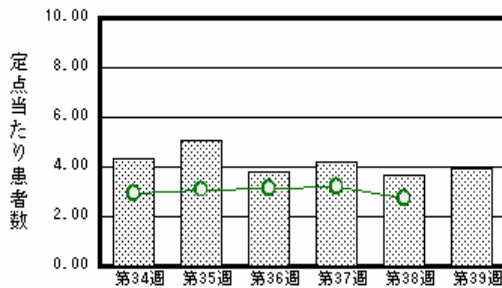
福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

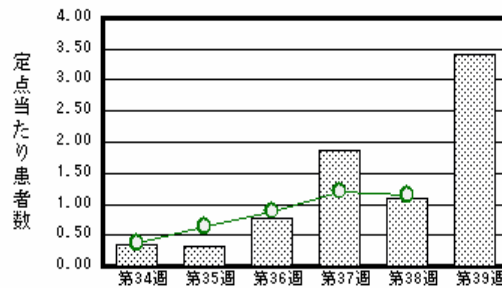
## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎87名(3.95名) RSウイルス感染症75名(3.41名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎41名(1.86名) 手足口病26名(1.18名) 突発性発しん10名(0.45名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(87名) RSウイルス感染症(75名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(41名) 手足口病(26名) 突発性発しん(10名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は87名です。定点当たり報告数は増加しました(3.68名 3.95名)。地域別にみると、二州地区6.67名、福井地区5.86名、坂井地区3.00名、奥越地区3.00名、若狭地区2.00名、丹南地区1.40名の順となっています。
4. 【RSウイルス感染症】報告数は75名です。定点当たり報告数は増加しました(1.09名 3.41名)。地域別にみると、坂井地区7.33名、奥越地区6.00名、丹南地区3.40名、福井地区3.14名、若狭地区0.50名、二州地区0.33名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は41名です。定点当たり報告数は増加しました(1.36名 1.86名)。地域別にみると、奥越地区5.00名、二州地区4.33名、福井地区1.43名、丹南地区1.00名、坂井地区0.67名、若狭地区0.50名の順となっています。
6. 【手足口病】報告数は26名です。定点当たり報告数は減少しました(1.68名 1.18名)。地域別にみると、二州地区2.67名、丹南地区2.00名、福井地区1.00名、若狭地区0.50名の順となっています。

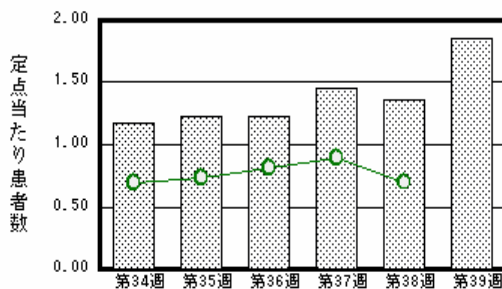
感染性胃腸炎



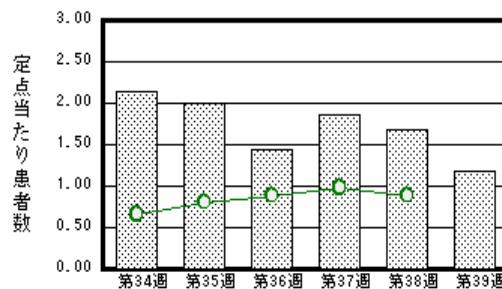
RSウイルス感染症



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



手足口病



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2012年第37週号(9月10日~9月16日)要点

発生動向総覧	<第37週>RSウイルス感染症の報告数は3,789例と第28週以降増加が続いている / その他最新動向 <8月>性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 報告数は第32週の289例をピークに以降減少し、第37週は122例であった
病原体情報	エコーウイルス9型2012年
速報	エコーウイルス9型による発疹症 - 愛媛県
海外感染症情報	英国で新たなコロナウイルス感染症が確認されました
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。Http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- (なお、デング熱は第38週に1名の報告がありました。)
- 5類感染症全数把握対象: 風しん1名の報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)]      平成24年 第39週      平成24年9月24日(月) ~ 平成24年9月30日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(38週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ を除く)					1 0.33		1 0.03		893 0.18
小児科  (22)	RSウイルス感 染症	22 3.14	22 7.33	1 0.33	1 0.50	12 6.00	17 3.40	75 3.41	24 1.09	3562 1.14
	咽頭結膜熱		2 0.67			1 0.50	1 0.20	4 0.18	1 0.05	793 0.25
	A群溶血性レン 球菌咽頭炎	10 1.43	2 0.67	13 4.33	1 0.50	10 5.00	5 1.00	41 1.86	30 1.36	2198 0.70
	感染性胃腸炎	41 5.86	9 3.00	20 6.67	4 2.00	6 3.00	7 1.40	87 3.95	81 3.68	8527 2.72
	水痘								10 0.45	1329 0.42
	手足口病	7 1.00		8 2.67	1 0.50		10 2.00	26 1.18	37 1.68	2784 0.89
	伝染性紅斑	1 0.14						1 0.05	1 0.05	157 0.05
	突発性発しん	6 0.86		1 0.33			3 0.60	10 0.45	10 0.45	1681 0.54
	百日咳									63 0.02
	ヘルパンギーナ	1 0.14	1 0.33			2 1.00	3 0.60	7 0.32	5 0.23	1790 0.57
	流行性耳下腺 炎	2 0.29				1 0.50	2 0.40	5 0.23	4 0.18	998 0.32
眼科  (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				2 0.00
	流行性角結膜 炎									347 0.51
基幹  (6)	細菌性髄膜炎									10 0.02
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		28 0.06
	マイコプラズマ肺 炎	2 1.00	*					2 0.33	1 0.17	487 1.05
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									16 0.03
	インフルエンザ(入 院患者数)									16 0.03

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\*欄には定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成24年第39週 平成24年9月24日(月)～平成24年9月30日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	インフル エンザ(入 院患者数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	11					1						～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月	8			14		1		4		1		～11ヶ月								
1歳		1歳	32	1		16		6		5		2	1	1歳								
2歳		2歳	17	2	3	11		7	1	1			1	2歳					1			
3歳		3歳	4	1	10	5		4				1	1	3歳								
4歳		4歳	3		4	9		2				1	1	4歳								
5歳		5歳			5	1		2						5歳								
6歳		6歳			6	4		2				2		6歳								
7歳		7歳			5	4								7歳								
8歳		8歳			2	1								8歳								
9歳		9歳			2	4		1					1	9歳					1			
10～14歳		10～14歳			4	8								10～14歳								
15～19歳		15～19歳				7								15～19歳				1				
20～29歳	1	20歳以上				3								20～29歳								
30～39歳														30～39歳								
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳								
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合計	1	合計	75	4	41	87		26	1	10		7	5	合計				1	2			
前期計		前期計	24	1	30	81	10	37	1	10		5	4	前期計					1			
当期間/前期	***	当期間/前期	3.13	4	1.37	1.07		0.7	1	1	***	1.4	1.25	当期間/前期	***	***	***	***	2	***	***	
増減数	1	増減数	51	3	11	6	-10	-11				2	1	増減数				1	1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき